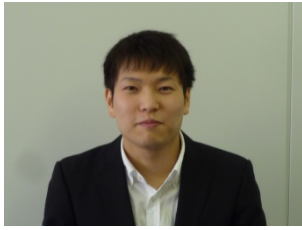


若手社員メッセージ



氏名：わたなべかずま 渡辺一真

入社年：2014年

出身学校：埼玉大学大学院 理工学研究科 環境システム工学系専攻

所属：名古屋支店 交通・設計チーム

■現在の仕事内容

主に公共交通に関連した計画業務を担当しており、愛知県・岐阜県・三重県内の自治体を中心にコミュニティバスの路線再編や公共交通に関する計画策定のお手伝いをしています。

例えばコミュニティバスの路線再編では、住民やバス利用者のバスに対する意見を把握するためのアンケート実施や住民の生の声を把握するためのワークショップ開催をお手伝いします。また、これら調査から得られたデータを用いて、その地域にとってどのようなコミュニティバスが望ましいか分析し、コミュニティバスの新しいルートを提案したり、運行ダイヤを計画したりしています。

■仕事のやりがい・エピソード

私は入社して2年目ですが、クライアントである行政の担当者と打合せで直接交渉したり、自分で作成した資料や提案を説明するなど、第一線で仕事をさせてもらっています。

ある自治体のコミュニティバスの路線再編をお手伝いした時には、私が提案した路線が採用され、実際にその路線が運行を開始した時には、大きな達成感がありました。

もちろん、わからないことや困ったことがあった際には、上司の方や先輩方がわかりやすくアドバイスしてくれたり、私をフォローしてくれます。そのため、いい意味で失敗を恐れずに業務に取り組んでいます。

■この会社に決めた理由

私は子どものころから公共交通に興味があり、それがきっかけで大学では、交通計画を学びました。そのため、どうせ働くなら交通に関係した業種で自分の考えを形にできるような仕事をしたいと考えていました。就職活動では、まちづくりの主体となる行政や鉄道を運行する鉄道会社などの説明会にも参加しましたが、どこもピンときませんでした。

そのような時、都市計画分野や交通計画分野に実績のある、国際開発コンサルタンツに出会いました。この会社であれば、自分の興味がある交通計画分野に取り組み、自分の考えを形にできるような仕事ができると感じました。

■学生へのメッセージ

あまり大きな会社ではありませんが、都市計画分野ではしっかりとした実績があります。会社が大きくない分、自分の専門分野を中心に社員一人一人が責任を持って業務に取り組んでいます。

楽な仕事ではありませんが、自分で考え、提案した計画が実際に形になって世の中に出ていくので、とてもやりがいがあります。

都市計画分野や交通計画分野に興味があり、若いうちから第一線で経験を積みたいという方にはオススメです。そうでない方も一度訪れてみてください。



▲ワークショップの様子